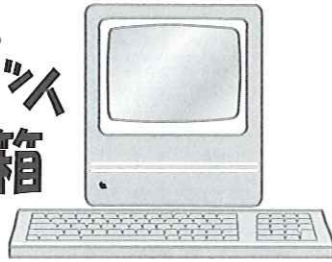


インターネット 玉手箱



長年使っている私のコンピューターが壊れてしまった。今の私にとってコンピューターが無いというのは、「飛車」「角」無しというより「王様」が無いようなものだ。故障箇所はフロッピーディスクドライブである。簡単に直らないものかと取りあえず自分で本体のカバーを外して中を見てみた。問題のフロッピードライブをコネクタから外し、金属のカバーを傷めないようにこじ開け、ヘッドの部分の掃除してみたがやはり駄目であった。仕方なくメーカーのカスタマーサービスに電話を入れ、部品を注文したと言ったところ部品だけの販売の場合だとかえって高くなるから預かり修理にさせてくれと言ってきた。こ

んなものカバー外してコネクタを外して取り替えるだけじゃないかと文句を言ったのだがやはり出来ませんと言う。期間にして約1週間、費用は2万5千円位かかるそうだ。高い。

何とか手はないかと思い伝家の宝刀、インターネットに接続した。色々探し回った挙げ句、「フリーマーケット」なるページを発見。ここは不要になったものを売りたい人と、中古でもよいから安く買いたい人との個人売買を仲介するページである。多岐にわたるジャンルの中からパソコン関連を選び、幾つかのページを見てみたところ、私の機械と全く同じコンピューターが売りに出ている。

約10年前、ローンで買った40万円近くしていたコンピューターがなんと4千円で売りに出ている。このくらい古い機種になると使うために求めるのではなく、やはり部品取りが主な目的のように思う。今回故障した機械は今の機械に比べると、性能はかなり落ちるが、ワープロや、データベース程度の目的なら十分使える。廃棄物問題及び不景気が騒がれる今だからこそ、フリーマーケットの考え方はタイムリーだと思う。尚、このページはパソコン関係に限らず、子供服とか、ブランド品、宝飾品などかなり色々なものが有り楽しめた。代金は商品到着後の振り込みなので全く安心である。早速注文したところ、二日後に商品が届き、バラしてみたらなんとその機械はメモリーも増設してあった。当然ごっそり載せ私の機械に付替え、動作確認をした。ドライブもメモリーもきっちり機能する。インターネットを知っていて良かったとつくづく思った。

<http://www.hk.airnet.ne.jp/merachin/flink.html>

<http://www.join-am.or.jp/st01/index.htm>

(sci)

聞いてごしない Part 12

最近新聞のテレビ欄をみていると、やたら「リング」と目に付く。「そういえば、何年前か、ビデオテープが殺人をするとかでベストセラーになったホラー小説か。ホラーものはちょっとな…」とか言っているのと妻が横から、「騙されたと思って読んでみたら？3部作になって、結構はまるよ。」と、やけに勧める。この原稿が頭の上に乗っていたが、原稿から逃げるように本を手取る。なんと小学生以来初めて！小説に目を遣る。見事にはまってしまった。1作目の「リング」を一気に読み終えると、もう真夜中。思わず部屋を見回す程、ひさし経験しなかった恐怖を感じる。子供の寝顔でも見に行くか？いや待てもう少しと、怖いもの見たさに2作目の「らせん」へと目を走らせる。が、この作品はバイオサスペンスホラーの様相を呈してくる。科学と論理の中に超自然的なものを入り混ぜ、クライマックスでは人類進化を提示している。死のビデオテープから出発した「リング」が、人類進化という物語に到達するなど、いったい誰が予想しただろう？完結編「ループ」では、人工生命、そして生物の発生及び進化の段階で何らかの意志が働いたのでは、というような内容のようだ。(ようだというのは、原稿締め切りのデッドラインを迎え斜め読みになってしまった。これを書き終えたらじっくり読もう。)

話は変わるが、この本の作者鈴木光司氏は、子育てパパなのだそう。自宅で執筆することが多い作者は、外で働く妻に代わり、子育て・家事をこなしPTA活動にも参加する。外から子育てを眺めていたときと違い、日々新しい発見をし、刺激を受けているとのことだ。彼の作品の根底を流れる「愛するものを守る。」という思想は、この実生活から生まれてきたものなのだろう。

小生もPTA活動に足を踏み入れて早5年、つきあいで仕方なくの出発ではあった。が最近ではこの泥沼の前にたっていた私の背中を押し、突き落としてくださいました諸先輩方にいろいろな面で感謝している次第です。父親の権威が失落し、父親不在と言われる昨今、お父さん方もたまには学校に顔を出されては？忙しいのは皆同じ。出番です！お父さん

byはまのかん太

足立 聡会員 (S 62.7入会) が下記のとおり変更になりました。
扶桑外材工業 (株) → (株) ホクソー

社名の変更

あだち 聡

(株) ホクソー
北洋材、米材の製材

〒684-0071 境港市外江町3725番地

TEL 42-5001

FAX 42-3739

S62.07入会

連絡事項

2月例会案内

と き 平成11年2月15日 (月) 18:30~

と ころ ホテルわこう

講 師 広島県如水館高校野球部監督

迫田 穆成 氏

演 題 「私の野球人生」

担 当 役員

2月役員会報告

2月定例役員会が平成11年2月1日 (月)、米子食品会館に於いて開催された。当日の主な議題は、次の通りです。

- (1) 2月、3月例会開催の件
- (2) 次年度会長推薦の件
- (3) その他

※尚、詳細については、各委員長までご照会下さい。

編集後記

いよいよ、第24期西部中小企業青年中央会活動も残り6ヶ月となり後半に突入しましたが、これからが追い込みで、正念場の始まりです。また、統一地方選挙とも重なり、かなり忙しくなり無理をしていますが、また、あなた！ちまたで、たいへん風邪が流行っています。日頃の自己健康管理を怠らざ精一杯頑張り、不況共々パッと吹き飛ばしましょう。

Handsome

発行人 鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 宮 廻 裕 和 編集責任者 中津尾 直己 印刷所 東京印刷 (株)

■ 創立25周年によせて ■

第22期OB 阿部 信行 (20周年記念事業実行委員長)
(第21期会長)



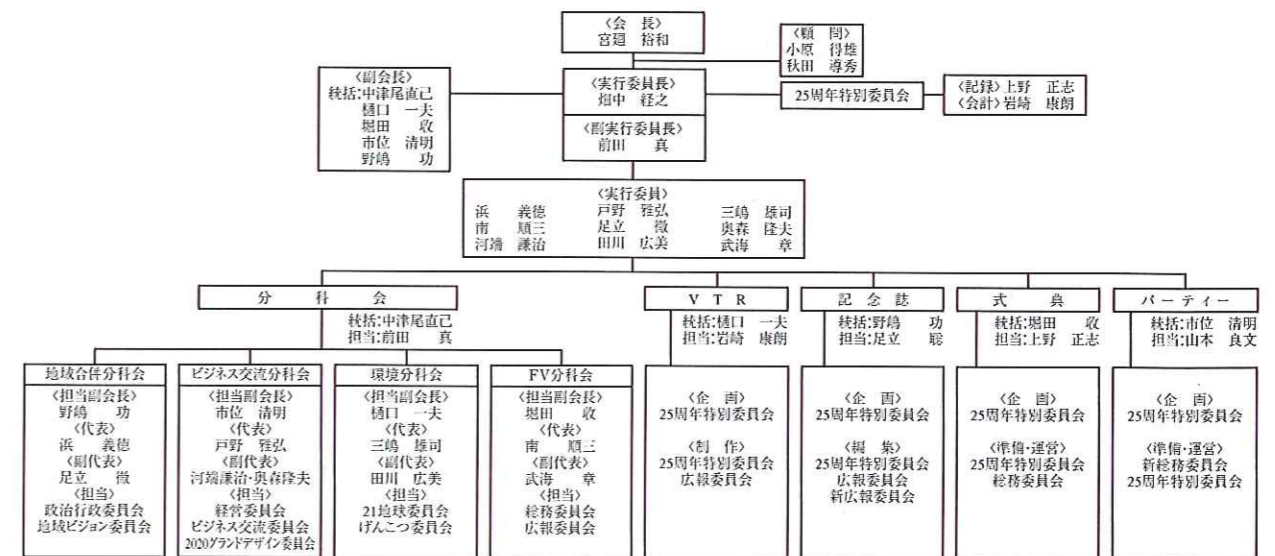
「日本経済が歴史の中で初めてのマイナス経済を体験したその時代、昭和59年9月17日、89名の青年達によって鳥取県西部中小企業青年中央会が結成された。」これは20周年記念誌のカバーの裏表紙にかかれた文章です。奇しくも今また25年ぶりに日本はマイナス経済のまっただなかにいます。石油ショック以来経済は立ち直れないまま深刻な不況であったことは今の日本がバブルから立ち直れないでいる様とあまりに酷似しているように感じます。

この25年間は私たちの人生において大変重要な時期でしょう。その中で先人も経験しないほどのめまぐるしい速度で世の中は駆け抜けていきました。ドイツが統一されソ連が崩壊し、そして私たちが生きている間には決してあつてほしくなかったハイテク戦争、言葉しか習うことがなかったデフレ経済、どれひとつとっても100年に一度起こりうるかどうかの凄まじい事象ばかりでありました。その激動の中を四半世紀に亘り現在の会の姿に築き上げてきたことは現役、OB会員ともに喜びを分かち合うに十分な歴史でしょう。

私は17年間青年中央会に在籍いたしました。卒業して二年近くが経とうとしている今、少し外から活動を見聞するとき懐かしく感じる卒業生は私だけではないでしょう。

先日委員会講師として招かれ中央会活動の経験をテーマに入会間もない会員にお話をする機会があり、前日に古い資料を引っぱり出してハンサムや周年記念誌、はたまた私が会長を務めていた一年間の挨拶文などを久しぶりに目を通したところ「いろいろなことをやってきたものだなあ」と改めて感心しました。時代に応じ行政当局始め各方面に提案やプレッシャーをかけてきたものです。設立当初の野武士の集団から今は紳士の集いになってきた感否めません。そのことは私自身会長経験者の一人として責任の一端は感じます。時代の流れのなか、成長して会が成熟してきた産物なのか、それは私に結論づけられません。これからは青年中央会が誕生した年に生まれてきた若者達が入会してきます。会の存在意義はどこにあるのか？会員として誇りと責任を持って活動しているのか？入会するに値する魅力があるのか？常に歩きながら問いただしていきたいと思います。今こそ若くて熱い情熱を青年中央会には必要です。25周年も単なる通過点かもしれませんが、しかし会員一人一人がいつも記憶に残る素晴らしい通過点になるよう心からお祈りいたします。

【25周年記念事業実行委員会組織図】



1月例会報告

平成11年1月18日(月) 米子国際ホテルに於いて1月例会が開催された。

先ず宮廻会長より新年の挨拶及び昨年話題になった事や今年の消費動向の話があり、恒例の委員会タイムでは足立耕太郎会員のワインに関するマナーや、落合会員による宝石・貴金属の鑑定書等の話がなされた。つづいて財団法人日本交通公社国際調査室



長岩佐吉郎氏を講師に迎え、演題「最近の旅行動向とこれからの山陰観光の魅力づくり」の講演が行なわれた。

最近、日本人の観光旅行の特徴としては団体旅行が減少し、マイカー旅行・アウトドア志向等による費用のあまりかからない個人旅行の時代になっている。そして著しい伸びを示していた海外旅行も近年減少した。しかし、航空運賃の低下による割安感が大きく貢献し、北海道・沖縄は健闘しているが、中四国地区・九州地

区はその波に取り残されている。また、利便性や集積の魅力から東京を代表とする都市観光の時代にもなっているが、地方観光地の対応は行政等による施設整備などが行なわれているものの、いずれも中途半端で効果が生ま



れているとは言えない。そして将来、予想される旅行市場の高齢化・自然・健康・趣味志向についても対応がなされるべきであると述べられた。われわれの住む県西部地域も自分達がどのような観光地を目指すのかという魅力づくりのマスタープランビジョンが重要視され、京阪神、中四国のマーケットに対応した周辺市町村との連携による観光コースづくりの工夫を行なわ

なければならないとされ、「行きやすさ」「わかりやすさ」「楽しみやすさ」が大切な要素となり、直接的な誘客宣伝よりイメージアップや、絶えず変化しているという情報発信、口コミ等による有機情報の継続的な情報発信が必要であると述べられた。

岩佐氏は米子市出身という事もあり、コンベンションセンターの活用、旧加茂川沿の整備による魅力づくり、大山スキー場についての将来的な見極め

の必要性も語られ、我々も鳥取県西部圏域を観光地としての魅力づくり、生活や労働の場としての将来像にどのようなビジョンを持つてゆくの、いまさらながらに考えさせられる場ではなかっただろうか。



頂き、出席者全員で舌鼓を打った。例年通りいろいろな催し物もあり楽しい時間を過ごし、これからの活躍を誓い景会員の一本締めで閉会となった。最後に準備段階からいろいろお世話していただいた、萬田・夏野両会員本当にご苦勞様でした。

来年の世話役をされるのは、後藤・岩崎(俊)両会員です。来年対象になる会員の皆さん、お忙しいとは思いますが参加してみたいかですか。厄除け効果まちがいなしですよ。

恒例 厄落としの会

1月17日(日)この時期恒例の西部青年中央会厄落としの会が行なわれた。今年の対象は昭和31年～昭和34年生まれの会員のうち26名参加した。午後12時から勝田神社でおごそかのうちに神事がとりおこなわれ、御払いの後、各年代の代表4名が玉串を奉納し、祈願を終えた。

この後場所を海潮園に移し、今年の厄落とし会幹事、萬田・夏野両会員の進行で、神社より頂いた御神酒で堀田副会長乾杯により、懇親会が始まった。海潮園の料理とは別に、経営委員会奥森委員長よりカニ・魚などどっさり差し入れを



1月度委員会報告

経営委員会

平成11年1月12日(火) 於：ホールサムインかいけ 出席者/11名
内容/今回は内部講師として、当委員会の土井会員に「外食産業の今後」と題して講演して頂いた。

まず土井会員の少年時代から「味屋」として独立までの過程を話された後、外食産業全体の将来展望について話された。

次に自社の経営方針を配布して頂いた資料をもとに詳しく説明された。また、情熱をもって社員教育を実践されている様子を熱く語っておられた。

その後、場所を海王に移し新年会を行った。

21地球委員会

平成11年1月12日(火) 於：米子食品会館 出席者/7名
内容/米子保健所生活環境課課長補佐小谷光男氏を講師に迎え、「ダイオキシンについて」をテーマにフリートーク形式で勉強会を開催致しました。米子市の新焼却炉概要等、資料も豊富であり、有意義な委員会でした。

2020ブランドデザイン委員会

平成11年1月11日(月) 於：米子食品会館 出席者/13名
内容/当委員会では順次各会員の事業を取上げ、事前に提出された資料に基づき、中ノ森会員を講師として、異業種の勉強を重ねてきたが、今回は6社目で、竹中会員の事業をテーマに取上げた。

今回は特に竹中会員の要望により、財務諸表の見方や財務分析の方法を中心に勉強した。実際に全員が例題をもとに「資金移動表」を作成し、現在企業経営において重要視されている「キャッシュフロー経営」「経営収支比率分析」等への理解を深めた。充実した新春の委員会であった。

ビジネス交流委員会

平成11年1月13日(水) 於：米子食品会館 出席者/11名
内容/委員会ビジネスタイムにて柴野会員より、最近の皆生温泉および旅館業の内容、また新築オープンより、全国レベルの旅館にすべく努力された経営etcの話があり、今ではJTが全国対象で行っている調査資料にてトップクラスの内容という点数をいただいたことである。

・「Hanzyo?」の冊子の件

冊子発行による反応etcの実態をアンケート調査し、まとめ作業を行う。

政治行政委員会

平成11年1月14日(木) 於：米子食品会館 出席者/12名
内容/商工会議所青年部との合同委員会

合併について、商工会議所青年部と初めて合同の委員会を行った。特別に議題を設けず、フリートーク形式でお互いの行動報告を本音で語り合った。

地域ビジョン委員会

平成11年1月11日(月) 於：米子食品会館 出席者/11名

内容/1. 1月担当例会最終打合せ

安藤委員長がしばらく病欠のため、代わって足立徹副委員長が代行することになりました。

例会・委員会出席率で最下位ではあるが、内容で勝負…!

げんこつ委員会

平成11年1月11日(月) 於：大連 出席者/12名
内容/・新年委員会

広報委員会

平成11年1月12日(火) 於：ホールサムインかいけ 出席者/12名
内容/1. 12月忘年会及県経営研修会の反省

2. 1月例会開催の件
3. 2月例会開催の件
4. 県青年海外研修参加の件
5. 親睦ボウリング大会実施の件
6. 厄落とし会開催の件
7. インターネットホームページ掲載原稿用紙配布の件

ハンサム編集 2月号各紙面担当者決め
ホームページ原稿回収徹底

総務委員会

平成11年1月7日(木) 於：チャン・ゲー・YSPボウル 出席者/12名
内容/今日の委員会は、2月19日に開催される西部青年中央会ボウリング大会の予行を兼ね、委員会内でのボウリング大会をYSPボウルで行った。白熱する接戦の末、優勝をもぎとったのは安部理事。そのフォームの美しさ柔さは女性を扱うごとく優しく見る者に感動すら与えるものだった。

ゲーム中、飲料、軽食等を配り、実際の大会でのタイミングを図ったり、受付、貸し靴コーナーへのスムーズな誘導等を練習した。その後、チャン・ゲーにて表彰式とボウリング大会の打合せをキムチ鍋を囲みながら念入りに行った。そして武海委員長より新入会員に前半のねぎらい、後半への期待を一人ずつお話があった。

後半には、レクリエーション例会の成功へ向け一丸となって、取り組もうと意見が一致した所で、二次会々々場へと全員で向かった。一月の夜はまだまだ暗く、寒くしかし楽しく続いたのであった。

25周年特別委員会

平成11年1月11日(月) 於：ホテルアジェンダ 出席者/6名
平成11年1月26日(火) 於：米子食品会館 出席者/5名
内容/1/11・実行委員会組織図の確定

- ・事業プログラムの内容検討
- ・担当者振分け
- ・役員会報告

1/26・日時、場所の確定

- ・分科会状況報告
- ・事業プログラムの内容検討

広報委員会よりお知らせ

西部青年中央会ホームページの平成10年度活動報告に機関紙ハンサムを掲載しました。

毎月の活動報告の掲載に苦慮しましたが、これにより細部に亘っての報告が可能となりました。同時に、1月発行のハンサム137号よりカラー掲載しています。カラー化されたハンサム紙面を一度御覧になってみてはいかがでしょうか。

URL: <http://www.sanmedia.or.jp/tsc/>

また、会員紹介の企業情報を募集しています。現在136名の会員中52名の登録であり、会員全員の活用に至っておりませんので、ご協力のほどよろしくお祈りします。